

三重県

届出事業所からの「水域へのヒトに対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和4年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	四日市市	7,339,190	ヒドラジン 6,324,600	クロロエチレン(塩化ビニル) 650,000	2,6-キシレノール 112,200
2	志摩市	13,884	EPN 5,848	6価クロム化合物 685	鉛化合物 590
3	鈴鹿市	9,800	ニッケル化合物 8,000	マンガン及びその化合物 606	EPN 374
4	桑名市	9,352	ニッケル化合物 7,500	マンガン及びその化合物 550	ふっ化水素及びその水溶性塩 482
5	南牟婁郡 紀宝町	6,630	ホルムアルデヒド 6,630		
6	伊賀市	6,097	EPN 2,040	臭素酸の水溶性塩 1,400	ほう素化合物 483
7	津市	6,020	ニッケル化合物 3,050	ほう素化合物 573	EPN 561